



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 兼房株式会社  
コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 渡邊 将人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 鈴木 仁

TEL 0587-95-2821

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	14,339	12.1	1,314	89.3	1,324	68.0	909	59.6
29年3月期第3四半期	12,791	△5.9	694	△30.5	788	△15.4	570	1.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 962百万円 (—%) 29年3月期第3四半期 △592百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	65.43	—
29年3月期第3四半期	41.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	27,562	22,750	82.5	1,636.68
29年3月期	26,329	22,065	83.8	1,587.42

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 22,750百万円 29年3月期 22,065百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	12.50	20.00
30年3月期	—	7.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	16.50	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,770	1.9	1,520	3.7	1,560	16.0	1,110	19.3	79.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	14,310,000 株	29年3月期	14,310,000 株
30年3月期3Q	409,611 株	29年3月期	409,539 株
30年3月期3Q	13,900,452 株	29年3月期3Q	13,900,461 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報) .....	7
3. 補足情報 .....	9
(1) 販売の状況 (製品別売上高、国内・海外別売上高) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国・欧州など先進国において、政治面での不透明感が残るものの、企業業績の回復と良好な雇用・所得環境による個人消費の改善から景気回復基調が続いています。また、資源価格上昇などから、新興国経済も総じて回復傾向にあります。一方、わが国経済も、良好な世界経済と円安傾向を背景として企業の輸出・生産活動が復調し、雇用・所得環境改善による個人消費の回復や省力化投資といった設備投資マインドの改善に結びつくなど、景気は緩やかな回復局面にあります。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに前年同期から増加となりました。一方、海外での売上も、米国市場、欧州市場、中国市場などが増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は143億3千9百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

利益面につきましては、生産性向上など売上原価率が改善したことなどから、営業利益は13億1千4百万円（前年同期比89.3%増）となり、営業外収益で為替差益3百万円（前年同期は為替差益1億1百万円）を計上したことなどから、経常利益は13億2千4百万円（前年同期比68.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億9百万円（前年同期比59.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

国内向け、海外向けともに自動車関連刃物などが増加したことから、売上高は116億3千6百万円（前年同期比12.3%増）となり、生産性向上など売上原価が改善したことなどにより、営業利益は6億8千9百万円（前年同期比794.4%増）となりました。

## ② インドネシア

現地通貨ドル建てでは木工関連刃物などが減少したものの円換算額では自動車関連刃物の増加などが寄与し、売上高は20億2百万円（前年同期比2.3%増）と微増となりましたが、売上原価率の上昇などから、営業利益は1億8千9百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

## ③ 米国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は10億9千7百万円（前年同期比16.6%増）となりましたが、営業利益は7千7百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

## ④ 欧州

自動車関連刃物などが増加し、売上高は16億円（前年同期比32.5%増）、営業利益は1億6千万円（前年同期比21.1%増）となりました。

## ⑤ 中国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は16億6千2百万円（前年同期比19.3%増）となり、営業利益は1億3千6百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて12億3千3百万円増加して275億6千2百万円となりました。流動資産は現金及び預金などが増加し、前期末比12億2千万円増加の144億3千万円となりました。固定資産は投資その他の資産などが増加し、前期末比1千2百万円増加の131億3千1百万円となりました。

## (負債)

負債は、支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前期末比5億4千8百万円増加の48億1千1百万円となりました。

## (純資産)

純資産は、利益剰余金が前期末比6億3千1百万円増加し、その他の包括利益累計額が前期末比5千3百万円増加したことにより、前期末比6億8千4百万円増加の227億5千万円となりました。また、自己資本比率は前期末の83.8%から82.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成29年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,563,239	4,548,384
受取手形及び売掛金	4,887,886	5,065,931
商品及び製品	1,722,877	1,764,022
仕掛品	864,853	924,325
原材料及び貯蔵品	1,732,515	1,579,499
その他	460,570	561,254
貸倒引当金	△22,126	△12,630
流動資産合計	13,209,814	14,430,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,241,035	4,056,491
機械装置及び運搬具(純額)	4,995,386	4,649,365
その他(純額)	2,312,603	2,642,031
有形固定資産合計	11,549,024	11,347,888
無形固定資産	433,724	464,649
投資その他の資産	1,136,529	1,319,167
固定資産合計	13,119,278	13,131,705
資産合計	26,329,093	27,562,492

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714,405	2,014,503
未払法人税等	76,538	233,085
賞与引当金	361,120	132,645
その他	1,257,416	1,496,209
流動負債合計	3,409,481	3,876,444
固定負債		
退職給付に係る負債	291,861	283,025
その他	561,826	652,486
固定負債合計	853,688	935,511
負債合計	4,263,169	4,811,956
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	17,041,481	17,672,959
自己株式	△208,600	△208,665
株主資本合計	21,143,270	21,774,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	381,417	503,528
為替換算調整勘定	611,367	501,461
退職給付に係る調整累計額	△70,132	△29,138
その他の包括利益累計額合計	922,653	975,852
純資産合計	22,065,924	22,750,536
負債純資産合計	26,329,093	27,562,492

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	12,791,337	14,339,504
売上原価	8,910,503	9,504,449
売上総利益	3,880,833	4,835,055
販売費及び一般管理費	3,186,810	3,520,937
営業利益	694,022	1,314,117
営業外収益		
受取利息	3,489	3,934
受取配当金	13,647	15,683
為替差益	101,712	3,400
その他	19,307	26,750
営業外収益合計	138,157	49,768
営業外費用		
売上割引	31,513	33,681
デリバティブ評価損	9,958	2,291
その他	2,036	3,003
営業外費用合計	43,509	38,975
経常利益	788,670	1,324,909
特別利益		
固定資産売却益	2,246	1,000
特別利益合計	2,246	1,000
特別損失		
固定資産除却損	8,644	9,927
固定資産売却損	337	446
特別損失合計	8,981	10,374
税金等調整前四半期純利益	781,935	1,315,535
法人税等	211,907	406,048
四半期純利益	570,028	909,486
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	570,028	909,486

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	570,028	909,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	80,509	122,111
為替換算調整勘定	△1,272,648	△109,905
退職給付に係る調整額	29,551	40,993
その他の包括利益合計	△1,162,587	53,199
四半期包括利益	△592,559	962,686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△592,559	962,686
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	8,307,964	1,630,152	940,997	1,207,906	692,827	12,779,847
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,055,935	327,324	—	66	701,380	3,084,706
計	10,363,899	1,957,476	940,997	1,207,973	1,394,207	15,864,554
セグメント利益	77,103	195,013	86,379	132,722	116,340	607,559

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	11,489	12,791,337	—	12,791,337
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	3,084,841	△3,084,841	—
計	11,624	15,876,178	△3,084,841	12,791,337
セグメント利益	2,918	610,477	83,544	694,022

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額83,544千円には、セグメント間取引消去△86,238千円、棚卸資産の調整額173,094千円、その他△3,312千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	8,749,441	1,564,251	1,097,560	1,600,637	890,978	13,902,869
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,887,098	438,485	—	44	771,885	4,097,513
計	11,636,540	2,002,736	1,097,560	1,600,682	1,662,863	18,000,382
セグメント利益	689,655	189,196	77,180	160,706	136,301	1,253,039

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	436,635	14,339,504	—	14,339,504
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	4,097,648	△4,097,648	—
計	436,770	18,437,153	△4,097,648	14,339,504
セグメント利益	49,304	1,302,344	11,772	1,314,117

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及びブラジルの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額11,772千円には、セグメント間取引消去123,149千円、棚卸資産の調整額△101,688千円、その他△9,687千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 販売の状況

## ① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第3四半期実績		当第3四半期実績		前年同期比 (%)	30年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平刃類	4,221	33.0	4,461	31.1	5.7	5,750	30.6
精密刃具類	2,917	22.8	3,016	21.0	3.4	4,150	22.1
丸鋸類	5,456	42.7	6,664	46.5	22.2	8,630	46.0
商 品	196	1.5	196	1.4	—	240	1.3
合 計	12,791	100.0	14,339	100.0	12.1	18,770	100.0

## ② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第3四半期実績		当第3四半期実績		前年同期比 (%)	30年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国 内	7,207	56.3	7,666	53.5	6.4	10,210	54.4
海 外	5,583	43.7	6,673	46.5	19.5	8,560	45.6
アジア	2,960	23.2	3,259	22.7	10.1	4,140	22.1
アメリカ	1,208	9.5	1,517	10.6	25.6	2,000	10.7
ヨーロッパ	1,296	10.1	1,748	12.2	34.9	2,250	11.9
その他	118	0.9	147	1.0	24.1	170	0.9
合 計	12,791	100.0	14,339	100.0	12.1	18,770	100.0